

# 未来の「せたな」

## の子供たち、町は子育てを応援しています～



せたな町は、平成17年9月1日合併し、まる6年を迎えようとしています。町には、皆さんと共にまちづくりを進めるための目標となる「せたな町総合計画」があり、福祉・産業・環境保全等6つの大きな柱を基本目標とし、その基本理念を「共生・協働」、「安心」、「せたな力」、また将来像を「みんなの笑顔と力で創ろう、未来の「せたな」。」としています。

町づくりのキーワード「せたな力」、「笑顔」、「力」こんなキーワードを、私たちに改めて考えさせてくれる、将来を担う子供たちの力強いパワーをまちの中にたくさん見つけることができました。そして、町ではその子供たちが健やかに育つようお手伝いをしています。

### ■インタビュー～ こんな町になったらいいな～と思うことは？

#### ●乳幼児等医療費助成事業

入院について全額助成しています。(所得制限有り)

#### ●中学生生活習慣病検診

中学2年生の健康診査を行い、生活習慣病の予防と、健康意識を高めています。(検診料5,000円のうち500円自己負担)



瀬棚中学校3年 熊谷渚美さん

大成区では老人の割合が高いので医療機関をもっと充実させなければいけないと思います。でも田舎なので、難しいことなんだろうなとも思います。住民の意見を取り入れ真剣に向き合っていくことでよい町にすることができるのではないかと思います。↓



北檜山中学校3年 内田朱音さん

↑せたなは美しい自然、美味しい食べ物がたくさんあるので、観光客がたくさん来て、その良さを体験してもらえる町になるといいなと思います。そうやって人が来てくれたら商店街も町も活性化するし、過疎化の歯止めにもなると思います。

## 中学校

「少年の主張～檜山地区大会～」(6月21日 せたな町民ふれあいプラザ)  
※関連記事は14ページ

↑いろいろなものが一度に買うことができるデパートがあったらいいなと思います。それから、私は本が好きなもので、学校帰りに本が借りれるように、図書センターの閉館時間がもう少し遅くしなると便利だなと思います。



大成中学校3年 杉村砂優里さん

#### ●通学定期運賃補助

○檜山北高校及び瀬棚商業高校へ通学する生徒に対し通学定期運賃補助をしています。(補助率1/2)

○檜山北高校への通学する生徒のうち、瀬棚区海岸方面及び大成区から通学し、上限額を超える部分の定期運賃を補助しています。(上限額は北檜山区新成からの通学定期運賃としています)

## 高校

ここに紹介しました町独自の支援の他にも、赤ちゃん訪問、フッ素塗布・歯みがき指導、子育て支援センター設置などの子育て支援を行っています。

子育て支援はもちろん、町が独自に行う住民サービスについて、毎年事務調整会議を庁内で行い、点検・見直しを行っています。

「安心して  
生み育てられる  
せたな」を目指して





# みんなの笑顔と力で創ろう！ 笑顔の似合うパワフルな「せたな」

## 出生

- **出生祝い金**  
出生した子1人につき、3万円を町から支給しています。
- **健診**  
3～4か月児、1歳6か月児、3歳児の健診を実施しています。
- **予防接種**  
定期の予防接種を実施しています。(BCG、ポリオ、三種混合、麻しん・風しん)
- **乳幼児健康相談**  
保健師による発達・育児相談、栄養士による食事等の相談をおこなっています。
- **乳幼児等医療費助成事業**  
初診料及び通院・入院について全額助成しています。(所得制限有り)



## 小学校



- **乳幼児等医療費助成事業**  
初診料及び通院・入院について 全額助成しています。(所得制限有り)
- **学童保育所の運営**  
保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学校低学年を対象に、授業の終了後に教室や児童館を利用し、遊びや生活の場を作り、健全な育成を図っています。

「小学校町内陸上大会」  
(6月17日 北檜山中学校グラウンド)



檜山北高等学校3年 河江祐茄さん  
生徒会副会長 (学校祭のデモンstrレーションでは司会進行を務めました)



「北高祭」デモンstrレーション  
(7月9日 町民ふれあいプラザ)

■インタビュー～ 祐茄さんがこんな町になったらいいなと思うことはどんなことですか？  
「一番に思いつくのは、友達と話ができる場所、例えば喫茶店とかあればいいなと思いますが、他は特に不便だなと感じることはありません。こんな町に変わってほしいというより、今のままの自然がいっぱいできる場所がたくさんあるこのままのせたな町だったらいいなと思います。今年の遠足は瀬棚区の立象山に行きましたが、とても天気良くて、空と海、地平線、風車、奥尻島など、きれいな景色が印象的でした。函館の高校に通っている友達も帰ってくると「せたなはいい！」ってよく言ってます。私も来年せたな町にいないかもしれませんが、そしたらもっとせたなの良さがわかるのかもしれない。」